

オスプレイ横田配備反対連絡会ニュース

1万8千名の署名を提出

政府側の回答要旨

- オスプレイの配備は、わが国の安全保障にとって意味がある。その安全性は確認している。
- 横田基地配備の経過について明らかにすることは、先方との関係もあり、差し控える。
- 環境レビューは、米国政府が米国大統領令等に基づいて主体的に作成したものであり、日本政府は一切関知していない。
- CV22オスプレイは、MV22オスプレイと機体構造や推進システムが同一であり、その安全性も同一であると承知している。

署名活動へのご協力ありがとうございました

去る2月12日、オスプレイの横田基地への配備と飛来反対を防衛省と外務省に要請しました。当日は連絡会構成6団体の他に、嘉手納・普天間・岩国・小松・厚木などの団体も含めて、41名が参加しました。

対応した政府側は、防衛省3名、外務省1名でした。この要請には、池田さん（福島みずほ議員秘書）・伊藤さん（吉良よし子議員秘書）・松尾氏（宮本徹議員秘書）が同席しました。また、東京

新聞と赤旗新聞の記者も同席しました。最初に連絡会が集めた署名1万8千筆を提出しました。その後、予め提出していた質問について、政府から左上のような回答がありました。

今回の交渉の中で、政府側は、質問に正対した回答をしなかっただけでなく、日本人の安全を守ろうという姿勢も見せませんでした。

沖縄の代表が「MV22の飛行では、日米合意が全く守られていない」と指摘した発言は、全く無視されました。

私たちは、政府は日本人ではなく、アメリカを向いていると感じざるを得ませんでした。



2月12日に、オスプレイ配備反対署名提出

連絡会は次の6者で構成しています

- 第二次新横田基地公害訴訟原告団
- 第九次横田基地公害訴訟原告団
- 横田・基地被害をなくす会
- 横田基地の撤去を求める西多摩の会
- 横田基地問題を考える会
- 横田基地市民交流集会実行委員会

第2回要請行動に向けて引き続き署名をお願いします。
次の署名集約日 9月30日



CV22オスプレイは米軍特殊部隊430名と一緒に配備

CV22は2017年度に3機、その後、合計10機配備と発表されている。

特殊部隊は、他国の奥深くに潜入し、要人の拉致や暗殺などを任務とする危険な部隊で、日本の防衛とは全く関係ありません。

パラシュートでの人員降下や物資投下訓練 横田でも東富士でも

3月2日、横田基地で500名、2,000名からの人員降下訓練が行われた。同時に砂袋の投下訓練も。
2月2日、東富士演習場で、パルシュートやパラシュートを回収する写真がHPに掲載されている。



米本土からオスプレイが横田基地に飛来
3月7日、カリフォルニア州ミラマー基地所属で強襲揚陸艦ボクサーの艦載機オスプレイが横田基地に飛来した。米本土では危険な住宅密集地での飛行・訓練は許されていない。

横田基地の動き

米韓が過去最大規模の合同演習を実施

米韓合同訓練は、毎年春に行われてきた。今年は、3月7日～4月30日、米軍約1万7千名、韓国軍約30万名で共同軍事演習を行っている。これに対して北朝鮮の国防委員会は、北朝鮮の最高首脳を狙う「斬首作戦」も含め、核攻撃手段が常に発射待機状態にあると主張している。



強襲揚陸艦ボクサー

米軍CVオスプレイの施設建設費を計上

米国防総省は2017年度予算案に横田基地の施設建設費を計上した。
①駐機場②格納庫③運用・貯蔵施設④シミュレーターの4項目
2017年度から2019年10月までの工期。

最新鋭戦闘機20機が横田基地に飛来

1月20日～25日、米アラスカ州エルメンドルフ基地所属の最新鋭戦闘機F22が14機、米アラスカ州所属のF16が6機飛来した。これほど多くの戦闘機の飛来は異例で、多くの市民がその騒音に驚く。これは日本政府に事前通告がなかった。それでも中谷防衛庁長官は「米軍の抑止力と」歓迎している。



F-22A

横田基地のヘリ調布飛行場に緊急着陸

2月26日、横田基地所属のUH1Nヘリが、エンジン警告灯が点灯したため、調布飛行場に緊急着陸。3月4日に横田基地に帰還した。



調布飛行場に米軍ヘリ緊急着陸
中継 調布飛行場

パラシュートが基地外に降下

3月22日、東富士演習場で横田基地所属のC130Jによるパラシュート降下訓練中に、一人が基地外の工場駐車場に降下した。近くは高速道路がある危険な場所。

| | |
|--------|--------|
| 2011年度 | 715日 |
| 2012年度 | 854日 |
| 2013年度 | 915日 |
| 2014年度 | 1,265日 |

日米合同訓練は年々増加しているが、2014年度は多国間共同訓練への積極的参加が含まれて、一段の訓練増の原因となっている。

日米共同訓練2014年度は1,265日